「セルロースナノファイバーの市場及び技術動向調査」

公募説明会資料

ミューザ川崎セントラルタワー　23Ｆ　2301会議室

2019年5月21日（火）14時-15時

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構
材料・ナノテクノロジー部

本日のアジェンダ

1．調査概要

2．調査の背景・目的・予算額・調査期間

3．調査内容

4．応募方法

5．審査

6．留意事項およびスケジュール

7．問い合わせ

1． 調査概要

NEDOは、ナノテクノロジー・材料技術分野の激しい国際競争を我が国が勝ち抜くための技術開発を推進しており、同分野の技術開発事業の企画・立案、マネジメント等に資するための情報基盤としてロードマップを策定しています。

2014年に作成された「製紙産業の将来展望と課題に関する調査報告書」（経済産業省）の中で、セルロースナノファイバー（以下「CNF」という。）による市場創造戦略とロードマップが示され、2030年には1兆円産業に育成していくことが目標として掲げられている。その戦略の中で、市場拡大には、製造コストが高いことが課題となっており、大幅なコストダウンのための革新的技術開発が必要と明示されている。NEDO委託事業「非可食性植物由来化学品製造プロセス技術開発（2013年度～2019年度）」の中で、高機能リグノCNFの一貫製造プロセス（京都プロセス）技術開発を進め、その結果、リグノCNFに代表されるCNFの技術開発は大きく進展し、実用化に向けてユーザー企業からの期待が増大している。一方で、市場拡大にはさらなる用途の開拓やコストダウンが切望されている。本調査では、CNFの市場調査や技術動向を整理するとともに、今後の技術開発に向けたロードマップを策定する。

上記調査を踏まえて、検討会※において今後の普及・市場拡大に向けた課題及び解決策を整理・検討します。

※本調査事業の中で、市場調査や技術動向の最新状況から、今後の普及・市場拡大に向けた課題及び解決策を整理するため、NEDOとの協議で選定する産学官の有識者によって構成される検討会を設置する予定です。

2. 調査の背景・目的・予算額・調査期間

背景・目的

2014年に作成された「製紙産業の将来展望と課題に関する調査報告書」（経済産業省）の中で、CNFによる市場創造戦略とロードマップが示され、2030年には1兆円産業に育成していくことが目標として掲げられている。その戦略の中で、市場拡大には、製造コストが高いことが課題となっており、大幅なコストダウンのための革新的技術開発が必要と明示されている。NEDO委託事業「非可食性植物由来化学品製造プロセス技術開発（2013年度～2019年度）」の中で、高機能リグノCNFの一貫製造プロセス（京都プロセス）技術開発を進め、その結果、リグノCNFに代表されるCNFの技術開発は大きく進展し、実用化に向けてユーザー企業からの期待が増大している。一方で、市場拡大にはさらなる用途の開拓やコストダウンが切望されている。本調査では、CNFの市場調査や技術動向を整理するとともに、今後の技術開発に向けたロードマップを策定する。

予算額・調査期間

予算額：　合計1400万円以内
調査期間：　NEDOが指定する日から2019年12月20日（金）まで
中間調査報告書期限：　2019年9月中旬
報告書提出期限：　2019年12月20日
提出部数：　電子媒体CD-R（PDFファイル形式及びWordファイル形式）　１枚
提出方法：　「成果報告書・中間年報の電子ファイル提出の手引き」に従って提出のこと。
http://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/manual_tebiki_index.html

3. 調査内容

（１）各種文献調査や有識者へのヒアリング等（20件以上ヒヤリングすること）を通じて、各種CNFに関する最新の状況、国内外の市場や技術の最新の動向を把握するとともに、今後の普及・市場拡大に向けたコストダウンや技術的な課題及び解決策を検討し、ロードマップ、戦略を策定する。

※ヒアリング実施に当たり、事前にNEDOとの協議をお願いします。

※以下の項目は、必ず調査すること

①ＣＮＦの現状

・セルロースナノファイバーの種類
・セルロースナノファイバーの国内市場動向
・セルロースナノファイバーの海外市場動向
・国内外の市場プレーヤー
・セルロースナノファイバーの国内外の政策動向
・セルロースナノファイバーの開発状況

②今後のビジョンとそこに至るロードマップ

・セルロースナノファイバーの将来展望と技術的な課題
・コストダウン等の技術的な課題を解決するための有望な技術候補
・セルロースナノファイバーの今後の市場予測
・セルロースナノファイバーの普及・市場拡大に向けたロードマップ・戦略

3. 調査内容

（２）（１）で抽出された市場調査や技術動向の最新状況から、今後の普及・市場拡大に向けた課題及び解決策を整理・検討するため、NEDOとの協議で選定する産学官の有識者によって構成される検討会を設置・開催し、検討会での議論等を基に解決すべき課題の整理を行う。なお、検討会は３回程度開催すること。

（３）（２）での検討内容を踏まえ、解決すべき課題を時間軸に落とし込んだロードマップ、戦略を新たに策定する。

（４）検討会の運営業務に関しては、委員候補の選定、会議資料の作成・準備、会場手配・設営、会議運営に係る各種備品等の手配・支払い、委員への旅費・謝金の支払い、会議日程の調整・連絡、議事録の作成等を行う。

4. 応募方法

応募資格等

■応募資格

次のa.からc.までの全ての条件を満たすことのできる、単独ないし複数で受託を希望する企業等とします。

a. 当該技術又は関連技術についての調査実績を有し、かつ、調査目標の達成及び調査計画の遂行に必要な組織、人員を有していること。

b. 当該委託業務を円滑に遂行するために必要な経営基盤を有し、かつ、資金等について十分な管理能力を有していること。

c. NEDOが調査を推進する上で必要とする措置を、適切に遂行できる体制を有していること。

■契約について

・提案者は、NEDOが提示する調査委託契約書に合意することが採択の要件となります。

■提案書類の受理

(1) 応募資格を有しない者の提案書類、又は提出された提案書類に不備がある場合は、受理できません。

(2) 提出された提案書類を受理した場合は、提案書類受理票を提案者に通知します。

■提案書類に不備等があった場合

提案書類に不備があり、提出期限までに整備できない場合は、当該提案書は無効とさせていただきますので御承知置きください。

この場合、提案書その他の書類は返却します。

その他詳細は、提案書様式「提案書類」に記載しておりますので、確認をお願い致します。

4. 応募方法

提出書類

<提案書類>

(1)提案書及び提案書要約（別紙１）　　各3部（正1部、写2部）

<添付書類>

提案書類には、次の資料又はこれに準ずるものを添付してください。

(1) 会社経歴書１部（NEDOと過去１年以内に契約がある場合を除く）

(2) 直近の事業報告書及び直近３年分の財務諸表（貸借対照表、損益計算書、キャッシュフロー計算書）1部

(3) 提案書類受理票（別紙２）１部

(4) ＮＥＤＯが提示した契約書（案）に合意することが提案の要件となりますが、契約書（案）について疑義がある場合は、その内容を示す文書１部を添付してください。
調査委託契約標準契約書
http://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/yakkan.html

(5) 提案書類は、日本語で作成していただきますが、提案者が外国企業等であって、提案書類を日本語以外の言語で作成し、日本語に翻訳したものである場合は、参考としてその原文の写し１部を添付してください。

4. 応募方法

提出先・提出期限

■提出期限

2019年5月31日（金）正午必着

※ 応募状況等により、公募期間を延長する場合があります。公募期間を延長する場合は、NEDOホームページにてお知らせいたします。

なお、メール配信サービスに御登録いただきますと、ウェブサイトに掲載された最新の公募情報に関するお知らせを随時メールにてお送りいたします。ぜひ御登録いただき、御活用ください。

メール配信サービスの御登録： http://www.nedo.go.jp/nedomail/index.html

■提出先

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 材料・ナノテクノロジー部 山本・沖

〒212-8554 神奈川県川崎市幸区大宮町1310 ミューザ川崎セントラルタワー19階

※ 持参の場合は、16階「総合案内」で受付を行い受付の指示に従ってください。

受付時間は、公募期間中の土日祝日を除く9時30分～正午、及び、13時00分～18時15分（ただし、最終日は9時30分～正午）です。

5. 審査

（1）審査

以下の審査基準に基づき提案書類を審査します。なお、審査の経過等に関するお問い合わせには応じられませんので御了承願います。

（2）審査基準

a. 調査の目標がNEDOの意図と合致していること。
b. 調査の方法、内容等が優れていること。
c. 調査の経済性が優れていること。
d. 関連分野の調査等に関する実績を有すること。
e. 当該調査を行う体制が整っていること。
f. 経営基盤が確立していること。
g. 当該調査等に必要な研究員等を有していること。
h. 委託業務管理上、NEDOの必要とする措置を適切に遂行できる体制を有すること。

詳細は、公募要領に記載の通りです。熟読の上、提案書類に反映させてください。

6. 留意事項およびスケジュール

留意事項

■独立行政法人の契約に係る情報の公表について

「独立行政法人の事務・事業の見直しの基本方針」（2010年12月7日閣議決定）に基づき、採択決定後、別添4のとおり、NEDOとの関係に係る情報をNEDOのホームページで公表することがございます。御理解と御協力のほどよろしくお願いいたします。

なお、案件への応募をもって同意されたものとみなさせていただきますので、御了知願います。

スケジュール

2019年　5月16日：公募開始

5月２1日：公募説明会（会場：NEDO川崎　2301会議室）

5月31日（正午）：公募締め切り

＊応募状況により、公募期間を延長する場合があります。公募期間を延長する場合は、NEDOホームページにてお知らせします。

6月初旬（予定）：審査

6月中旬（予定）：公募決定

７．問い合わせ

本公募に関するお問い合わせは、下記までFAXにてお願いします。
審査の経過等に関するお問い合わせには応じられません。

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構
材料・ナノテクノロジー部　山本・沖
FAX：044-520-5223

なお、公募要領、および関連資料は、
NEDOのホームページ（http://www.nedo.go.jp/）に掲載されています。